



FFGグループ内で活躍する実業団や  
社会人チーム、部活動、個人スポーツ  
活動を紹介するコーナーです

福岡中央銀行

「バスケットボールコーチ」

# 中村 洋二

銀行員の中村洋二さんは毎週土曜日、福岡市南区のバスケットボールチーム

「三宅ダンクス」でコーチをしている。バスケの元国体選手でもある中村さんに、  
バスケへの思いと、地域の子どもたちにスポーツを教える意義について話を伺った。

## NAKAMURA Yoji

1985年4月17日生まれ、現在39歳。福岡県朝倉市出身。  
小学4年時に地元のミニバスケットチームに入団。久留米にある  
祐誠高等学校へバスケ特待生として進学し、その後、九州産業  
大学バスケ部で活躍。2008年に福岡中央銀行へ入行し、  
その傍ら国体選手としても実績を重ねる。甘木支店、久留米  
支店、大橋支店、本店営業部を経て、現在は鶴田支店で3年目  
を迎える。現職は支店長代理として、総合営業を担当し、部下の  
指導・育成にも力を注ぐ。

# バスケの経験を 成長の糧にしてほしい！



中村さんがコーチを務める小学生女子チーム「三宅ダンクス」の練習風景。撮影は7月の猛暑日だったが、小学校の体育館は冷房がなく、みんな汗だくで練習に励んでいた

## 甘木で育ちバスケに 明け暮れた青春時代

福岡中央銀行の銀行員 中村洋二さんは、毎週土曜日、地域の小学生にバスケットボールを教えている。

中村さんは福岡県朝倉市(甘木)出身。小学4年生の時に、二人の姉が入っていたミニバスケットチームに入団した。「ちょうど『SLAM DUNK』のアニメ放送が始まった時期で、世の中がバスケットブームでした」

中学はバスケット部で活躍し、バスケの特待生として祐誠高等学校へ進学。甘木から久留米の学校に通うため、朝は6時過ぎに家を出て、夜の9、10時に家に帰る生活を3年間送った。

大学は九州産業大学のバスケット部に進み、4年間の寮生活を送る。

「九州産業大学バスケット部は全国大会出場常連校で練習がきつかったです。同級生は全員、高校時代全国大会に出場するくらいレベルが高かったので、試合出場までの1年間、練習は人の倍しました。だから少しずつ試合にスタメンとして出られるように

なった時は嬉しかったです」

## 大学4年生の国体出場で 卒業後のビジョンが明確に

「大学4年生の時、社会人と一緒に福岡県代表チームとして国体に出場しました。その時、社会人になってもバスケットを続け、福岡県代表として国体に出場する道もあることに気が付きました」

大学4年時は12月まで試合に出場し、就職活動があまりできなかったという。「福岡中央銀行は10月に後期の採用試験があり、そこで内定を獲得しました」



国体選手時代の中村さん。ポジションはチームの司令塔ポイントガード



取材日に練習に来ていた「三宅ダンクス」のメンバーで記念撮影

福岡中央銀行入行後、甘木支店に配属。「社会人になってからも、福岡市のバスケットチームに入り、バスケットを続けました。仕事との両立は、入行1〜2年目が一番きつかったです。火曜と金曜の夜が練習日で、業後に福岡市内まで行って練習して、深夜に家に戻るという厳しい生活でした。しかし、その努力が実り、国体では最高でチーム5位に入りました」

## 地域のバスケットチームの 存続の危機に立ち上がる

入行後、3、4年はバスケットと仕事を両立していたが、次第に仕事が忙しくなった。さらに結婚や子育てなど人生のターニングポイントが重なり、徐々にバスケットから遠ざかっていった。そんな折、小学生になった娘たちが地域のバスケットチーム「三宅ダンクス」に入るようになった。

「はじめは娘たちも楽しく通っていたのですが、コーチが急に辞めることになってしまつて…」

20年以上前からある地域のチームだが、次のコーチが見つからず、解散の危機に瀕した。そこで、中村さんは自ら手を挙げてコーチを引き受けた。「大学で教員資格をとりましたが、



にこやかな表情で指導する中村さん

教育実習で教える難しさを知っていたので、コーチの道は正直なところ、全く考えていませんでした」

こうして息を吹き返した小学生のバスケットチーム「三宅ダンクス」。現在は男子約20人、女子約20人が小学校の体育館で練習している。中村さんは小学生の女子チームをもう一人のコーチと2人体制で教える。中村さんがコーチを引き継いで早3年。子どもたちの成長が輝いて見える。

「コーチとしては、子どもたちがバスケットを楽しく続けてくれたら嬉しいです。そして、全員が上手になってほしい。勝てる試合、勝てない試合に子どもたちは一喜一憂します。全力で喜んで、悔しがったりすることが成長に繋がります。褒めることはもちろん、競争して、努力は必ず報われることを知ってほしいです」

最後に、中村さんにとってバスケットは何だろうか。

「バスケットは人生の全てではありません。しかし、バスケットを全力でやっていたからこそ今がある。私の人生はバスケットと深く結びついています」



福岡中央銀行 鶴田支店  
住所：福岡市南区鶴田2丁目22-5



中村さんを全力応援！福岡中央銀行 鶴田支店の皆さん。「当店はバスケットというならスーパーエース揃いのスーパーチームです！」（渡邊支店長、前列右端）